

## 記事内容

- ☆2024年度政策・制度要請
- ☆平和行動in根室
- ☆第32回チャリティーゴルフ大会
- ☆女性のためのSTEP UPセミナー(中級編)/メンタルヘルスセミナー(基礎編)
- ☆ジェンダー平等・多様性推進「多様性セミナー」/青年委員会「連合青年交流会」
- ☆第23回地方委員会公示
- ☆10月の行動予定表/パルシステム埼玉お知らせ
- ☆あけぼのビル

## 埼玉県知事に対する政策・制度要請

働く者・生活者の視点で取りまとめた9分野38項目を要請!



9月24日(火)10時から大野 元裕埼玉県知事に対して、平尾会長、前原副会長、大谷事務局長、小林副事務局長の4名で訪問し、9分野38項目にわたる「2024年度政策・制度要請書」を提出した。

冒頭、要請書の提出にあたり、平尾会長から『私たちは「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」の実現に向けて、働く者・生活者の立場に立った政策実現を軸に広範にわたり研究・検討を重ね、要請内容を取りまとめました。本要請は、雇用の安定と公正労働条件の確保およびすべての世代が安心して働き続けられる社会へと転換をはかり、ジェンダー平等をはじめとする多様性の実現などをつづじた、誰一人取り残されることのない社会の実現ならびに社会の様々な課題・不安の解消に向けた要請内容となっています。

つきましては、大野県知事の強いリーダーシップのもと、関係個所と十分な連携をはかり、迅速な対応をはかっていただくとともに、本要請が勤労県民の総意として受けとめていただきたいと思えます。どうぞ、よろしくお願いいたします』などの挨拶が述べられた上で要請書を手渡した。

一方、要請を受けた大野知事からは、『連合埼玉の皆様、また、埼玉県労働者福祉協議会の皆様には、日頃の県政に対する御支援、御協力に厚くお礼申し上げます。皆様には、日頃から労働者の生活の安定・安心及び社会的地位の向上に寄与した活動を行っていただき敬意を表します。

連合埼玉からの要請について、私よりコメントさせていただきます。

「IV福祉・社会保障政策」のうち、「8. がん患者を対象とするアピアランスケア用品への購入補助」についてです。

県ではがん治療に起因するがん患者の外見の変化に対してがん患者の心理的及び経済的の負担の軽減をはかることを目的として、補整具の購入費用の一部を助成する市町村に対する補助制度を今年度から開始しております。公的な支援制度がない市町村もあり、そういった市町村に対して、助成制度の先行事例を市町村会議の場などで引き続き情報共有を行うことで支援をしていきたいと考えております。また医療従事者への理解促進と、がん患者に対する適切な支援のために医療従事者向けの研修を開催させていただくとともに、アピアランスケア用品の購入費用に対する助成制度を国に対して要請していきたいと考えております。これからも、皆様には労働者、県民の代表として、御提案をお願いいたします。あわせて、県政に対するより一層の御支援、本日御要望いただいた中でもこれから取り組みする中で御協力いただかなければならないものが多数ございます。是非よろしく願いいたします』などのコメントが述べられた。

今後、連合埼玉では、11月に県の関係部局との意見交換をおこない、次年度の予算編成に反映されるよう取り組みを進めていきます。また、各地域協議会においても、11～12月にかけて該当エリア内の市町村に対して、政策・制度要請をおこなう予定となっています。

# 2024平和行動in根室



～北方領土(択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島)の返還! 日ロ平和条約の締結を!

連合の平和行動として今年最後となる「平和行動in根室」が、9月6日(金)～8日(日)にかけて開催されました。本年は連合埼玉からは4名が参加(関東ブロック代表団36名の参加)しました。

北方領土とは、北海道の北東部、根室半島の沖合に接する択捉島(えとろふとう)、国後島(くなしりとう)色丹島(しこたんとう)、歯舞群島(はぼまいぐんとう)のことで、北方四島とも呼ばれており、この北方四島は一度として、日本以外どこの国の領土にもなっていない、日本固有の領土です。

連合は、戦後70年を迎えた2015年の平和行動から、「次世代への継承」を掲げて取り組んでいる。元島民のみなさんも現在では人数が5,135人、平均年齢が88.5歳(2024年3月末時点)となっており、その思いと運動を次世代へ継承する取り組みが急務となっています。

私たち参加者は、今回の行動で感じたことを地域・職場に持ち帰り共有することで、返還運動に取り組むことを誓いました。

日程	参加者
<b>2日目(9/7) ■北方四島問題学習会</b> 時間 13:30～16:20 場所 北方四島交流センター(二・ホ・ロ) 内容 講演①海から見た北方領土問題 講師:吉田吉彦氏(東海大学海洋学部教授) 講演②ふるさと四島への想い 講師:鈴木咲子氏 児玉泰子氏(元島民)	新井 通巧(さいたま市地域協議会/NTT労働組合埼玉分会) 木村 祐一(連合埼玉青年委員会/JAM埼玉) 藤井 久恵(連合埼玉女性委員会/社会保険診療報酬支払基金労働組合) 小林 孝彰(連合埼玉副事務局長)
<b>3日目(9/8) ■2024平和ノサップ集会</b> 時間 11:00～12:00 場所 納沙布岬・望郷の岬公園 内容 ・主催者挨拶 ・地元挨拶 ・来賓挨拶 ・来賓紹介 ・元島民の訴え ・特別報告(竹島問題) ・平和メッセージ ・ピースリレー ・集会アピール ・ガンパロー三唱	 連合埼玉からの参加者  参加者全員でガンパロー三唱

## ☆参加者感想文☆

### 【設問】①平和行動に参加したのは何回目ですか? ②感想

#### ①4回目

②元島民の故郷を離れざるを得なかった悲しみと領土返還の祈りは深く複雑であり、高齢化が進む中で無念さが強く増していると受け止めました。

また、北方領土返還は元島民だけでなく、日露関係の改善と地域の平和にとって重要な課題であり、ロシアのウクライナ侵攻を振り返り、戦争や侵略ではなく平和と繁栄を共有する未来を目指し、諦めず粘り強く対話を続けることが解決の鍵となると心から思いました。

北方領土返還は日本国民にとっても切実な問題であり、早期解決に向けて一人ひとりが自分事として捉え、平和行動参加者として「見て、聴いて、知ったこと」を伝え続けることが重要であると改めて感じました。



新井通巧

#### ①2回目

②戦後79年という月日が流れ、北方四島当時の関係者は3割くらいの人数になってしまいましたが、今回、元島民の方の話聞き、一刻も早い返還をと強く感じました。

最終日には、「2024平和ノサップ集会」に参加してまいりました。日本全国から集まった仲間とともに、平和行動の重要性を確認しました。我々連合の運動は、平和でなければ成り立たないということや労働者が団結して国や世界に訴え続けることの大切さを改めて感じました。私も職場や仲間・家族とこの経験を共有して、自分たちの今の暮らしがあるということは、このような過去があって今も苦しんでいる方がいるからだということを頭に置き、自分たちに何ができるかを考えて、できることを少しずつ取り組んでいきたいと思いました。



木村祐一

#### ①2回目

②戦後79年、元島民の方々も高齢となり、故郷に帰れないまま亡くなってしまう悲しい現実があります。学習会では、元島民の方から「ふるさと北方四島への想い」を聞くことが出来ました。

「本土送還」輸送船は、貨物船であり、船倉に詰め込まれ、すし詰め状態で横にもなれず、支給された一日の食事は、薄く切った黒パン2枚と生の塩魚の切り身だったそうです。向かう先は北海道でなく、樺太であり、収容所に入れられてからの、本土、函館入りであった。このことから、過酷な本土送還であったことを思います。元島民の方々の「故郷に帰りたい」「先祖のお墓参りがしたい」切実な願いに、私たちは、北方四島返還の早期実現に向けて、これからも運動に取り組み、継承していきたいと強く思う行動でありました。



藤井久恵



## 連合埼玉主催 第32回チャリティーゴルフ大会

9月19日(木)おおむらさきゴルフ倶楽部にて、「連合埼玉第32回チャリティーゴルフ大会」を開催しました。

当日は、残暑により参加者の皆さん汗をかきながらのプレーとなりましたが、昼食やプレー終了後クラブハウスに戻る参加者の表情は明るく、楽しくプレーしていただけたと感じています。

今年については、コロナ禍で見送っていた表彰式・抽選会も開催し、自分や仲間の成績に一喜一憂するとともに、抽選で自分が当たるかドキドキしながら楽しんでいただきました。

優勝については、連合東京から参加いただいた佐藤重己さんとなりました。その他表彰については、下段の順位表を参照ください。

抽選会においては、多くの産別・福祉団体・協力企業から協賛いただき、参加者全員がもれなく当選しました。抽選会の目玉となる「会長賞」については、自動車総連から参加いただいた千葉誉之さんが当選し、平尾会長から直接賞品が手渡されました。

今回の目的でチャリティー募金については、多くの皆様にご協力をいただき、215,096円の募金が集まりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

【チャリティー募金結果】

# 215,096円

ご協力いただいたチャリティー募金は「ふれあい募金」に活用させていただきます。



優勝  
佐藤重己さん(連合東京)



準優勝  
中山正成さん(JR総連)



3位  
金井浩さん(こくみん共済coop)



ベストグロス  
依田修さん(歴代役員OB)



会長賞  
千葉誉之さん(自動車総連)



閉会挨拶  
小林副会長

順位	グロス	ハンデ	ネット	組織名	氏名
優勝	91	20.4	70.6	連合東京	佐藤 重己
準優勝	95	24.0	71.0	JR総連	中山 正成
3位	92	20.4	71.6	こくみん共済coop	金井 浩
ベストグロス	81	8.4	72.6	歴代役員OB	依田 修

## 女性のためのSTEP UPセミナー<中級編>を開催!

～ 女性が労働組合で輝くために ～

女性委員会は、9月24日(火)あけぼのビル501会議室にて、各構成組織より17名の参加をいただき、「女性のためのSTEP UPセミナー(中級編)」を開催しました。ご参加いただきました皆様に、心より感謝を申し上げます。

まず、セミナーの冒頭、主催者を代表して女性委員会 藤井委員長より、セミナーの趣旨をふまえた挨拶があり、その後、連合埼玉を代表して大谷事務局長より、ご挨拶をいただきました。

その後、一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 副会長 足川 博氏のご講演では、『メンタル休職者の職場復帰後の接し方と対面方法、Webシステムを

使用した傾聴方法と対面との違い』をテーマにおこないました。講義の中では、休職者の復職までの流れや休職支援(時期別)コミュニケーション、WEBでのコミュニケーションの注意点などをご講演いただきました。

グループワークでは、『復職支援を成功させるためには』『意見が言いやすい、風通しの良い職場にするためには』をテーマに各グループでディスカッション、まとめをおこない、最後にグループ毎に発表をおこない、終了しました。

女性委員会では、今後も女性組合役員がいきいきと活動できるための手助けとなるようなセミナーの開催を継続していきます。



藤井委員長あいさつ



足川講師



参加者の皆さん

## 「働きやすい職場づくり」～セルフケアと話の聴き方～

メンタルヘルス研修会(基礎編)を開催しました!

9月18日(水)、あけぼのビル501会議室にてメンタルヘルス研修会(基礎編)を開催しました。当日は19名の組合役員並びに会社担当者にも出席いただきました。

冒頭、連合埼玉を代表し、労働政策委員会委員長の高橋副会長よりメンタル不調の原因は、職場の人間関係に関するトラブルや長時間労働、人事異動などの環境変化など、外因性や内因性などさまざまあると思います。このメンタル不調については、社会的にも大きな課題であり、労使双方でしっかりと対応を図ることが重要と捉えております。本日の基礎編で知識を深めていただき、今後の活動に生かしていただきたい」と挨拶がありました。

講義では、日本カウンセラー協会 瀬川 裕之氏より、メンタルヘルスやストレスについての本質を理解し、生き活きと働き、自分の持つ能力を発揮し、協力し合い、組織としての結果を出し続けられるため

の考え方、取り組み方を身に付ける。を目的にストレスを受けた際に表れる身体面、心理面、行動面の特徴やストレスの受け止め方などの説明がありました。

参加者からは、「今と昔では、考え方が変わってきていることもあると思います。知識更新ができました。さっそく職場で活かそうと思います。」とのご意見をいただきました。連合埼玉は、メンタルヘルスに対する取り組みを今後もおこなってまいりますので、皆様のご参加をお待ちしております。



高橋副会長



瀬川講師



## 2024青年交流会(群馬・栃木・茨城・埼玉 + 東京) 開催

## 総勢35名の青年委員会メンバーが群馬県伊香保に結集

9月20日(金)～21日(土)に連合群馬・連合栃木・連合茨城・連合埼玉の青年委員会幹事が伊香保温泉ホテル天坊に集合し、青年交流会を開催しました。また、本年度は、連合東京もオブザーバーとして初参加して頂きました。

1日目は、アイスブレイク(下記写真参照)で参加者の緊張をほぐしたのち、株式会社ラポール企画代表の大小原 利信氏より、ラインケア研修「安心ルーティーンを身に付けよう」をテーマに、3時間の講義とグループワークを体験しました。その中で、メンタルヘルス対策にはラインによるケア、特に味方になりきるコミュ

ニケーションが重要だと感じました。

続いて「青年委員会活動報告」(下記参照)を各地方連合会の青年員会代表者から発表があり、最後に中央労金とこくみん共済coopから事業団体報告が実施されました。

2日目はハッ場ふるさと館に向かい、ハッ場ダム見学ツアーと水陸両用バスに乗車して湖の上からもダムを見学して見識を高めました。二日間を通し各地方連合の青年委員の方と良い交流が出来、非常に有意義な会となったと感じました。

## 各青年委員会の主な取り組み

## 【連合栃木】

## ＜主な報告内容＞

- ★組合員の出会いサポート恋コン(れんこん)
- ★いちご狩り
- ★異業種研修会

## 【連合埼玉】

## ＜主な報告内容＞

- ★ユースラリー(10月開催予定)
- ★埼玉県議会見学、推薦地方議員との意見交換
- ★国会・遊就館見学、推薦国会議員と意見交換

## 【連合茨城】

## ＜主な報告内容＞

- ★産別交流・学習会
- ★環境フェスタ(秋に開催予定)
- ★3.8国際女性デーアピール行動

## 【連合東京】

## ＜主な報告内容＞

- ★雪国ボランティア(毎年2月開催)
- ★連合東京の森保全活動の取り組み
- ★異業種交流マッチングイベント

## 【連合群馬】

## ＜主な報告内容＞

- ★ウォークラリー交流会
- ★政治参画意識を高める取り組み
- ★G-ユースの集い(10月開催予定)



連合栃木

連合埼玉

連合茨城

連合東京

連合群馬



1日目 アイスブレイクの様子



1日目 大小原 利信氏



2日目 ハッ場ダム前での集合写真

## 広報 【労使トラブル 円滑な解決のお手伝いをします】

県労働委員会は、中立・公正な立場で労働者と会社とのトラブル解決をお手伝いする機関です。手続は簡単・無料、秘密厳守ですので、どうぞご利用ください。 問合せ 埼玉労働委員会事務局 TEL048-830-6452

## ジェンダー平等・多様性委員会 多様性セミナー開催!

8月21日(水)、ジェンダー平等・多様性推進委員会にて「多様性推進セミナー」を開催しました。

はじめに連合埼玉ジェンダー平等・多様性推進委員会委員長の鈴木副会長より開催のご挨拶をいただき、講演1として、羽衣国際大学教授・タレントの『にしゅんた氏』をお招きし、日本と外国の文化の違いや考え方の違い、違いしかない中での生き方などをご講演いただきました。



鈴木副会長あいさつ



にしゅんた講師



湯本講師

講演2として、埼玉県県民生活部人権・男女共同参画LGBTQご担当の『湯本氏』をお招きし、埼玉県の性の多様性に関する取組についてと題し、①性の多様性に関する埼玉県の動き②埼玉県の多様性を尊重した社会づくり条例について③当課で実施する取組の紹介をいただきました。

当日は多くの方にご参加いただきありがとうございました。

2024年9月10日  
日本労働組合総連合会  
埼玉県連合会  
会長 平尾 幹雄

## 公 示

連合埼玉規約第27条ならびに第29条にもとづき、第24回地方委員会を下記のとおり開催する。

### 記

1. 日 時 2024年11月19日(火)13:00～
2. 会 場 ロイヤルパインズホテル浦和 4階 ロイヤルクラウン  
さいたま市浦和区仲町2-5-1  
TEL:048-827-1111
3. 主要議事 (1)2025年度 活動計画(案)について  
(2)2025年度 予算(案)について  
(3)役員の補充選出について  
(4)その他

以上

「男女平等参画、ジェンダー平等の推進、均等待遇、仕事と生活の調和(ワークライフバランス)」に向けた標語優秀賞

◇最優秀賞 認め合い 個性輝く 新時代

(印刷労連関東北部甲信越地方協議会 凸版印刷労働組合・武内 駿)

※2024年度 ジェンダー平等・多様性推進に向けた「トップリーダー宣言」、標語については、連合埼玉ホームページにも掲載されています。

## 現在予定される10月の日程表です

10月	行事等	
	連合埼玉・事務局	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日	火	①部落解放関東甲信越ブロック共闘連絡会「第23回総会・交流会」(14:00～・狭山市富士見集会所) ②こくみん共済 coop 60周年セミナー(14:00～・THE MARK GRAND HOTEL)
2日	水	青年委員会「第10回幹事会」(18:00～・連合埼玉会議室) ①特定最低賃金本審議(9:30～・埼玉労働局15階会議室) ②連合「第3回地方連合会代表者会議」(14:00～・連合会館2階 大会議室)
3日	木	連合埼玉「第11回四役会議」(15:00～・長岡市商工会議室/長岡グランドホテル)
4日	金	第11回四役・執行委員会(10:00～・13:30～・5日・当間高原リゾートホテル ヘルナティオ)
5日	土	
6日	日	
7日	月	
8日	火	【東部ブロック】地協ブロック連絡会・首長懇談会(10:00～・15:00～・三高サロン)
9日	水	
10日	木	中央労働金庫埼玉県推進本部「第4回運営委員会」「第2回県推進会議」合同会議(14:00～・ときわ会館5階ホール)
11日	金	
12日	土	組合役員教育プログラム・トライアルセミナー(13:30～・あけぼのビル) ①自治労「第87回定期大会」(10:00～・さいたま共済会館) ②UAゼンゼン「第13回定期総会」(14:00～・プリランテ武蔵野)
13日	日	
14日	月	
15日	火	【西部ブロック】地協ブロック連絡会・市長・町長政策懇談会(10:00～・15:00～・川越ラ・ポア・ラクテ)
16日	水	埼玉県生産性本部「2024年度第1回定例理事会」・「シンポジウム」(13:45～・大宮ソニックシティ 601会議室)
17日	木	【南部ブロック】地協ブロック連絡会・市長・町長政策懇談会(10:00～・15:00～・浦和ワシントンホテル)
18日	金	特定最低賃金異議申し立て(9:30～・埼玉労働局)
19日	土	
20日	日	
21日	月	ネット21「パソコン寄贈先事前審査」(13:30～・連合埼玉)
22日	火	【北部ブロック】地協ブロック連絡会・市長・町長政策懇談会(10:00～・15:00～・熊谷アンパサダーホテル) ①中央労働金庫「企画委員会・理事会」(11:00～・中央労働金庫本店) ②第11回埼玉公務労協第11回総会(18:30～・あけぼのビル501会議室)
23日	水	埼玉シニア連合「第6回四役会」「第7回幹事会」(13:00～・14:10～) ①JCM親子ものづくり教室(9:00～・ものづくり大学) ②JEC連合「第23回定期総会」(14:00～・さいたまビル)
24日	木	
25日	金	
26日	土	議員会議「2025年度総会」
27日	日	青年委員会「ユースラリー」(13:30～・28日・小鹿野町)
28日	月	ネット21「第5回運営委員会」(15:00～・連合埼玉会議室)
29日	火	
30日	水	組合役員教育プログラム修了書授与式(16:00～・あけぼのビル502会議室)
31日	木	埼玉労福協 第4回三役会議・第9回企画委員会(10:00～・中央労働金庫埼玉県本部)

「つくりおきおかずを4品作れる便利なレシピ付き」食材セット



インターネット  
注文限定商品

くらしに合わせて自由に使える

つくりおき肉魚菜菜セット

産直 安心 便利

生協の宅配パルシステムをはじめましょう！

お問い合わせ 0120-860-678 \*通話料は無料です。

生活協同組合パルシステム埼玉 受付センター ●受付時間/月～金 9:00～20:00





### ◆国民に感動をあたえてくれた「パリ2024パラリンピック」が閉幕!

「パリ2024パラリンピック」が、9月8日(日本時間9日未明)に開催された閉会式をもって閉幕した。

今次パラリンピックでは、22競技549種目に史上最多となる168の国・地域と難民選手団の約4,400名が参加し、全ての選手が全力を尽くして戦った。

日本チームが今大会で獲得したメダルは、金メダル14個、銀メダル10個、銅メダル17個の合計41個となり、第10位の結果であった。

#### 【パリ2024/パラリンピック】

	国・地域名	金メダル	銀メダル	銅メダル	計
1	中国	94	76	50	220
2	イギリス	49	44	31	124
3	アメリカ	36	42	27	105
10	日本	14	10	17	41

個人的には、車いすラグビー日本代表が、「三度目の正直」で金メダルを獲得し、新たな歴史を刻んだことが最も印象に残っている。

遡ること3年前の2021年6月10日に開催した「政策フォーラム」で、元車いすラグビー日本代表 三阪 洋行氏を招き、講演をいただいている。まさに、新型コロナウイルス感染症の影響により、東京パラリンピックの開催が危ぶまれている時の対応であった。

講演の中では、競技用車いすは障がい度合により違いがあることや障がいに差があっても平等に競技を楽しむためにクラス分けがされていることなどについて学ぶとともに、互いに補い合って「できる」を増やし、違いを受け入れ・理解し、同じゴールをめざすことが必要である」という言葉を改めて思い出した。

オフェンス、ディフェンス陣がそれぞれの役割を果たし、メダルを獲得するという強い気持ちが一つになったことが、三度目の正直につながったものと確信している。

改めて、懸命に戦う姿をつうじて、広く国民に感動を与えてくれた、そして、将来の子供たちに夢と希望を与えてくれた日本の選手たちに感謝を申し上げるとともに、すべての選手を称えたい。

### ◆10月1日より、新たな埼玉県の最低賃金が発効される!

埼玉県の最低賃金については、7月1日に開催された

「第1回埼玉地方最低賃金審議会」を皮切りに議論が進められ、8月21日に開催された「第8回埼玉地方最低賃金審議会」をもって結審がされた。

埼玉県の最低賃金は、10月1日より昨年比+50円、引上げ率 4.86%の1,078円となる。

都道府県別に比較すると、最大引上げ額では徳島県の84円の引上げ、最小引上げ額では、埼玉県を含む20都道府県の50円の引上げとなっている。なお、近接する都道府県の状況は以下のとおりとなっている。

都道府県名	時間額	引上額	率
東京都	1,163	50	4.49%
神奈川県	1,162	50	4.50%
埼玉県	1,078	50	4.86%
千葉県	1,076	50	4.87%
茨城県	1,005	52	5.46%
栃木県	1,004	50	5.24%
山梨県	988	50	5.33%
群馬県	985	50	5.35%

今次最低賃金の引上げ額は、これまでの最低賃金の過去最高であった。埼玉地方最低賃金審議会の中では、消費者物価指数、景況感、春闘などを判断材料として検討・議論が進められ、最終的には、消費者物価指数を重視し、特に肉や卵など頻繁に購入する品目の上昇率の高さなどを踏まえ、中央最低賃金審議会が目安として示した50円の引き上げで決めたと聞いている。是非とも、各構成組織においても、最低賃金の引上げに伴う職場点検を今一度、おこなってもらいたい。

### ◆「埼玉の持続可能な物流の確保に向けた共同宣言」を締結!

埼玉県では、2024年問題により、物流業界における人手不足が喫緊の課題と受止め、「物流は県民生活を支える重要な社会インフラであり、物流の人手不足問題を克服し、持続可能な物流体制を構築していくことは、物流業界だけの課題にとどまらず、本県経済や県民生活に直結する」重要な課題として捉えられている。

そのような中、「埼玉県の強い経済の構築に向けた埼玉県戦略会議」において、産業、公共、金融、労働(産・官・学・金・労)の14団体の他、生協、物流、倉庫などの当該業界団体による「埼玉の持続可能な物流の確保に向けた共同宣言」の締結をおこなった。

具体的には、再配達の削減徹底にむけた取り組みとして、「置き配の推進、宅配ボックス・ロッカーの利用」ならびに「1回の配達で確実に受け渡しできる日時・場所の選択」などを推進していくことになる。あわせて、物流業界の人材確保および定着に向けた取り組みにも協力していくこととなりますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

2024.9.24